

# 『むっつり赤ずきんくんからは逃げられない』の漫画のロコミに関するアンケート調査結果

## ■アンケート調査概要

調査目的	『むっつり赤ずきんくんからは逃げられない』の漫画のロコミに関するアンケート調査
調査対象	『むっつり赤ずきんくんからは逃げられない』を読んだことのある10代～50代の男女29名
調査期間	2024年12月10日～2024年12月15日 2025年4月20日～2025年4月24日 2025年9月15日～2025年9月16日 2026年1月13日～2026年1月14日 2026年5月14日～2026年5月15日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	<a href="https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/mutturiakazukinkunkarahanigerarenai/">https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/mutturiakazukinkunkarahanigerarenai/</a>

## ■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『むっつり赤ずきんくんからは逃げられない』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『むっつり赤ずきんくんからは逃げられない』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

回答	回答数
20代女性	4名
30代女性	2名
40代女性	8名
50代女性	1名
30代男性	9名

40代男性

5名

Q2:『むっつり赤ずきんくんからは逃げられない』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい

★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。

★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。

★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。

★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	10人
★★★★	15人
★★★	3人
★★	1人
★	0人

Q3:『むっつり赤ずきんくんからは逃げられない』を実際に読んだ感想を教えてください。

赤ずきんくんが男なのも驚いたけど、巨体で強面な所に驚きました。主人公はオオカミの割に体が小さくてひ弱な所が可愛いと思ったし、毎回赤ずきんくんの頭巾を取ろうと必死になっている所が微笑ましかったです。主人公の提案にまんまと引っかかる赤ずきんくんに驚いたけど、頭巾を取れずじまいでむしろ襲われてしまう所に興奮しました。

筋肉フェチの方に読んで欲しい！体格差といえばこの作品だと思います。スレンダーな主人公と、筋肉隆々で寡黙な「赤ずきん」くんととの甘々シーンがとってよかったです。抗いたいのになにも考えられなくなる主人公の表情がたまりませんでした。男性が読んでもおもしろいと思います。

イラスト、ストーリー、キャラクター、三拍子揃った非常にクオリティの高い作品でした...！とにかく赤ずきんのルブルのスパダリっぷりが最高で、体もガチムチすぎてめちゃくちゃキュンキュン出来ます。

普通の人生に物足りなさを感じていたヒロインが、赤ずきんの世界にオオカミとして転生したものの、元の世界に戻るには騎士団のルブルから赤ずきんを奪うしかないと言われ、色仕掛けで彼に近づくも、彼女のことが気になっていた彼から逆に食べられてしまうところが見どころだと思いました。

ルブルの筋肉質な体とヒロインの華奢な体格が対照的で、体格差を感じられるシーンをたくさん見られるのが良かったです。ルブルの第一印象は傲慢でDSな男という感じでしたが、実はヒロインへの愛がめちゃくちゃ重いギャップも魅力的に感じました。

この作品は童話である赤ずきんの世界がモチーフになっているのですが設定が所々違っているのが面白すぎますね。まず赤ずきんちゃんが筋骨隆々の男だということに笑いました。ルブルというイケメンがメインキャラとしていたので、その独特な世界観にすぐのめり込むことができました。狼も何故か女の子なのでその場面も見どころの一つです。

ルブルとカムイの2人が部屋で激しく絡み合うので凄くドキドキ感を抱けると思います。個人的に狼娘のカムイの膨らみ具合が最高にそそるポイントですね。良い具合に膨らんでいてルブルが激しく揉み解していくのでその場

面はとても興奮できること間違いなしです。

赤ずきんちゃんのメルヘンチックな世界観でそれでいて赤ずきんが屈強な男の子。そして、狼が可愛い女の子という立場逆転系のストーリー。イケメンでメチャクチャいい身体している男の人に求められたい人はずひ楽しんで読んでほしいと思います。

あまりに大胆にアレンジされていて笑ってしまいました。あの赤ずきんにあのような秘密があったとは。幼い子供に読ませたらトラウマになりそうな赤ずきんちゃんの変貌ぶりです。狼さんも、女の子になったらあの耳が可愛らしく感じられるのですね。なんとも強引な赤ずきんさんがいいです。他にも大胆アレンジしてほしい作品多数です。

男性と女性ってだけでなく、獣が人間に。とにかく大胆なアレンジが面白い作品です。昔々の童話をあれもこれもこの作者さんにアレンジしていただきたいですね。ずきんにも意味を持たせて、すごくうまく変えてくれています。おおかみさんをかっこいいと思ってしまうなんて、同情することとなるなんて思っても見ませんでした。

赤ずきんちゃんの世界にオオカミとして転生したカムイが地味OLだった世界に戻るために、騎士団長であるルブルから赤ずきんを奪うために二人っきりになろうとするも、カムイが自分の家に来たい＝誘っていると勘違いしたルブルから、逆に離してもらえなくなる展開がよかったです。熱すぎる思いを言葉で全身で伝えて来るルブルに、身動きできないカムイが全身からありとあらゆる水分と熱を放出しながら、ぐったりしてしまうところが最高でした。

普通のOLが狼のカムイに転生し、赤ずきんの頭巾を奪うという設定がとても斬新でした。そして、屈強な赤ずきんくんの俺様度が高くてそのワイルドな魅力に惚れ惚れしました。怖そうな顔をしているルブルですが、リムドを元の世界に戻したくないという気持ちは純情で応援したくなります。

このファンタジーの世界からは、とうぶん抜け出したいと思わせてくれる作品です。

赤ずきんくんの表面上はクールで静かな感じなのかと思いきや、内面は情熱的で執着がすごいところにギャップ萌えました。かっこいい筋肉すごいタイプすぎる絵柄です。ストーリーもしっかりしてて描写もすごいので、興奮します。一途で愛情表現もしてくれるところもほんとにたまらないので好きな作品です。これからも応援しています。

赤ずきんなのに、筋肉がゴリゴリというユニークなキャラクターが出てくると、ファンタジーな世界の中に潜んでいる闇を感じられるのが面白かったです。作者の画力が高いので、筋肉が細かいところまでしっかり描かれていて、それがキャラクターのカッコ良さを底上げしていました。ヒロインとの体格差もあるため、ヒロインの女の子らしさや可愛らしさも強調されているのが良かったです。

赤ずきんといえば可愛い少女、というイメージをぶち壊してくれるのがこの作品の面白いところです。ルブルという筋肉マッチョな男が赤ずきんであり、逆にヒロインが狼の役割をしているので、普通の赤ずきんとは立場が逆転しているのが斬新で良かったです。ルブルはめっちゃくちゃ独占欲が強いので、ヒロインがそんなルブルに振り回されてしまう様子も見どころとなっています。

最初は、しっかりとしたつくりの異世界転生漫画でした。3分の1を過ぎたあたりから、ルブルのドSが本領発揮されて支配される感がたまりません。フードを奪うために二人きりになる必要性のあったカムイは、完全にルブル支配下に置かれ、あらゆる行為をされるシーンは見物です。構成的には、おかわりもありましたね。作品全般を通じて絵が凄く上手な作品に思いました。また、最後の最後にカムイはせっかく現実に戻れたのに、ルブルまで自宅に付いてくるという展開は、上手だなと思いました。

なんとも斬新な設定に度肝を抜かれました。狼が女の子。耳が付いてかわいらしい。一方で赤ずきんちゃんの方がオトコとは。童話のほのぼのとした作品を見ていたちびこたちには絶対に見せたくない。まさか赤ずきんがそんなアイテムとなるとは、ちゃんと面白いストーリーとなっているのがすばらしい。他の童話もこんな風アレンジしてほしい。

ガッチリ体形で男らしい。これが赤ずきんちゃんですか。童話の世界に転生するとして、もう少し原作そのままの方が良いのですが、ここまで180度違った赤ずきんちゃんが見られることとなるのは、ナイスな設定です。オオカミさんがむしろ襲われてしまってるって、いったい誰が想像したことでしょう。やっぱり元の世界に帰りたいですね。

オオカミが女子で、赤ずきんがイケメン男子なのがいいですね。むしろ赤ずきん側が攻めていく側で、どんどん展開していくのが良かった。ムツリ系というよりはドS系ですが魅力あふれる雰囲気です素晴らしいと思います。

イケメン男が雰囲気崩さないまま求めて来るのが好きでした。オオカミ女子も簡単に籠絡してしまう流れが魅力的です。

赤ずきんちゃんの頭巾はただのファッションアイテムじゃなかったんですね。かわいらしい女の子ならともかく、こんな強そうな赤ずきんちゃんから頭巾を奪うのは至難の業かも。体形も立派ですがあそこも。そんな大きい体でガンガン責め立てられたらひとたまりもないですよ。なんとも愛が強い。他の世界に行ってしまうと二度と会えなくなるのですから必死です。

何しろオオカミの正体は社会人の女の子。異世界転生してきているのですから、そりゃ元の世界に戻りたいですよ。ブラック企業とかってわけでもなさそうだし。そして、もしも帰っていったらと思うと赤ずきんちゃんだつて必死。この対決、体格差からしても勝ち目ないでしょう。なんでそんなに強い。最強の赤ずきんちゃんですね。

世界中で一番強い赤ずきんちゃんがここにはいる。筋肉っぷりがすごく、戦いが強い。そして愛も強い。ワカラセでガンガンやられて、とろけちゃってますけど。小さな体のオオカミさんとの対比。体格差好きとしてもたまらない。行動でも言葉でも愛を思いっきり注ぎ込まれて、大変でしょうけどちょっとうらやましいかもと思えました。

この作品に出てくる赤ずきんは、ルブルというめっちゃくちゃマッチョな騎士団団長であり、そのインパクトは一度見たら忘れられません。ヒロインはルブルに出会ってしまったことによって、彼の束縛から逃れられなくなってしまふところも注目ポイントになっています。転生してしまったヒロインが、元の世界に戻れるのかというスリルも味わえるのでオススメです。

端正な顔立ちと彫刻のような筋肉を持ったルブル、そして異世界に転生してしまったヒロインの歪んだ関係性から目が離せませんでした。ヒロインは元の世界に戻るためにルブルの頭巾を奪わなければいけないため、二人の間で緊張感のある駆け引きが繰り広げられます。ルブルは強いのでヒロインが勝てるはずもなく、むしろどんどんヒロインが弄ばれてしまうところに注目してみてください。

ストーリーが斬新であり、画力も高く、ドキドキできる内容でとても良かったです。当方は中肉中背ですが、長身ムキムキイケメンになったつもりで感情移入して読んで楽しみました。それにしても大きいというのはいいですね。大きいのは正義、羨ましいです。ルブルの大砲をカムイにぶち込むシーンで「まだ全部入っていないぞ」というセリフが最高で、一度は言ってみたく思いました。

異世界転生というファンタジーものです。ルブルのプロフィールの筋肉にまず笑いました。役職の赤ずきんも意味不明だし中々カオスなストーリーだが、ルブルの顔はカッコいいし、カムイも可愛い。プロフィールにもあるように大きいので迫力満点です。あんなカムイは痛くないのかなぁと思いました。筋肉がかなり特徴的でした。

最初からファンタジー設定でよくない？と思いました。異世界転生にする必要性を感じません。超イケメン赤ずきんは堅物系に見えて、実は本能に正直。狼が捕らえられて逆さにされるところの描き方、とても魅力的です。赤ずきんモチーフって多いとは思いますが、男女逆転しているところと、甘いセリフが頻発するところが好みました。

まさかの男女逆転でのパロディ。パロディ作品の中ではもっとも秀逸な作品なのでは。ちゃんと赤い頭巾にも意味が持たされているし。こんなバッキバキな赤ずきんちゃんがまさかいるとは。元の世界に戻りたいヒロインとそれを阻止しようとするヒーロー。愛が重いと確かにもう二度と会えなくなると思ったら阻止したくなるでしょう。

まさかの赤ずきんが男っていうのは、設定が面白すぎますね。しかもムキムキすぎるイケメンというのがさらに面白い理由だと思います。そして、大人向けのシーンはかなり実用的でした。とにかくカムイの体がムチムチで魅力的すぎるんですよ。確かに、ルブルの描き方とかは女性向けの漫画だなんて思いましたが、だとしても結構楽しめました。話も面白いし、男性にもおすすめできますね。

